

衆議院地方創生に関する特別委員会ニュース

【第 208 回国会】令和 4 年 3 月 10 日（木）、第 3 回の委員会が開かれました。

1 理事の辞任及び補欠選任

- ・理事の辞任を許可し、補欠選任を行いました。

辞任 理事 沢田良君（維新）

補欠選任 理事 守島正君（維新）（理事沢田良君今 10 日理事辞任につきその補欠）

2 地方創生の総合的対策に関する件

- ・野田国務大臣（地方創生担当）、若宮国務大臣（デジタル田園都市国家構想担当）、山田デジタル大臣政務官、宮路内閣府大臣政務官、政府参考人及び衆議院事務局当局に対し質疑を行いました。

（質疑者）福田昭夫君（立民）、田嶋要君（立民）、坂本祐之輔君（立民）、吉川赴君（自民）、輿水恵一君（公明）、西岡秀子君（国民）、住吉寛紀君（維新）、沢田良君（維新）、高橋千鶴子君（共産）

（質疑者及び主な質疑事項）

福田昭夫君（立民）

（1） 東京一極集中の是正

ア 東京一極集中の是正に係る岸田内閣総理大臣からの野田大臣及び若宮大臣に対する指示の有無

イ 都市と地方の格差の具体的な内容及び解消方法

ウ 東京一極集中の是正及び地方への移住の定着に向けた野田大臣の取組

エ 法人化されていない組合等への支援として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が活用できることを周知する必要性

オ デジタル化による東京一極集中の是正に対する若宮大臣の見解

（2） デジタル田園都市国家構想

ア 新しい資本主義実現に向けた成長戦略の重要な柱としている理由

イ 国主導で各地方自治体のデータの連携基盤を実装する目的

ウ 地方自治体の基幹系業務システムの統一及び標準化

a 統一及び標準化を推進する目的

b 地方自治体が標準システムを使わないことを許容するかについて政府の見解

c 日本の I T 企業に基幹インフラの安全性・信頼性確保を担わせる必要性

田嶋要君（立民）

（1） 人口減少問題

ア 野田大臣及び若宮大臣が我が国の未来について最も心配している事項

イ 人口が減少することの問題性の有無及び問題の所在

ウ 経済成長している欧州主要国の人口が我が国よりも少ないことを踏まえた上での人口減少の問題性の有無

エ 生産年齢人口の減少への対策として実施してきた政策とその成果

オ 東京一極集中の是正よりも少子化対策等の人口を増やす取組を進める必要性

カ フィリピン等の外国人人材の受入れを推進することの重要性

（2） デジタル推進委員

ア デジタル推進人材との相違点

イ 身分・報酬等

- ウ デジタル推進委員として高齢者を活用することの是非及びこれによる高齢者の健康への好影響について検証する必要性
- (3) グリーン（脱炭素社会の実現に向けた施策）が地方創生にとって重要である理由

坂本祐之輔君（立民）

- (1) 地方創生の推進体制
- ア 「内閣府特命担当（地方創生）」と「まち・ひと・しごと創生担当」の2大臣を置いた理由
- イ 「まち・ひと・しごと創生担当」を「デジタル田園都市国家構想担当」に変更した理由
- ウ 2大臣による複数の指示系統により政府職員の事務負担が増える懸念
- エ 「内閣府特命担当（地方創生）」と「まち・ひと・しごと創生担当」を1人の大臣が担うべきとの考えに対する若宮大臣の見解
- (2) これまでの地方創生の取組に対する野田大臣の評価
- (3) 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改訂見送り
- ア 改訂が見送られた理由及び改訂時期
- イ 改訂見送りが地方自治体の運営に与える影響
- (4) デジタル田園都市国家構想の実現に向け、地方自治体と連携する必要性についての若宮大臣の見解
- (5) 地方の活性化は、地方に権限・財源を移譲した上で地方の取組に任せる必要性
- (6) 再生可能エネルギーの導入拡大から生ずる問題
- ア 景観への影響、自然災害、将来的な設備の不法投棄などの問題に対する政府の見解
- イ 地方の活性化を妨げるような再生可能エネルギーの導入拡大に対処する必要性
- (7) 入間川水域緊急治水対策プロジェクトにおいては、災害対応のための治水対策と地域の農業の両立に向けて関係者に丁寧な説明を行う必要性

吉川赴君（自民）

- (1) 国家戦略特区におけるスーパーシティ構想
- ア デジタル田園都市国家構想との関係性
- イ 令和3年の公募と採択状況
- ウ 令和3年の採択の過程において、審議会での再審議を行ったり、地方へ再提案を依頼した理由
- エ 民間事業者が取り組んでいるスマートシティに対する宮路大臣政務官の見解
- オ 国家戦略特区などの指定区域とそれ以外の区域との連携に向けた制度設計の必要性
- (2) 地方創生に資する取組としての二地域居住推進に向けた更なるインセンティブの付与の必要性

輿水恵一君（公明）

- (1) デジタル田園都市国家構想推進交付金（地方創生テレワークタイプ）
- ア 地方自治体における高水準タイプ・標準タイプ等の使い分けの考え方及び具体的な活用事例
- イ ソフト支援及び進出企業定着・地域活性化支援事業の具体的な活用事例
- (2) 企業版ふるさと納税を活用したサテライトオフィスの整備及び移住者の住宅確保の具体的な取組
- (3) 地方創生推進交付金（先駆タイプ）
- ア デジタル田園都市国家構想推進交付金（地方創生テレワークタイプ）との違い及び併用の可否並びに具体的な活用事例
- イ デジタル田園都市国家構想推進に向けた優良事例の横展開の取組
- (4) ローカル10,000プロジェクトの具体的な成功事例
- (5) 地方へのサテライトキャンパス設置等に関するマッチング支援事業

- ア マッチングという手法を採用した理由
 - イ 本事業によるサテライトキャンパスの設置数の見通し
- (6) 地域課題解決のためのスマートシティ推進事業について全国的に横展開を進めようとしている具体的な事例

西岡秀子君（国民）

- (1) 新型コロナウイルス感染症及びウクライナ情勢による地方への影響
- ア 現状に関する野田大臣の所見
 - イ トリガー条項凍結解除を含む緊急の総合的な支援策の必要性についての野田大臣の所見
- (2) 岸田政権が目指す地方の在り方及び地方創生の最重要課題に関する野田大臣の見解
- (3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
- ア 地方単独事業分の留保分の早期交付及び基礎自治体への重点配分についての地方からの要望に対する考え方
 - イ 今後の感染状況を踏まえた増額の可能性
- (4) 東京一極集中の是正
- ア 昨年度の東京からの企業の本社移転及び地方移住の実績
 - イ 第1期まち・ひと・しごと創生総合戦略における地方・東京圏の転出入均衡の目標年度を延期した原因
 - ウ 女性にとって魅力的な地域づくりに向けた野田大臣の取組方針
 - エ 地方創生SDGsにおけるジェンダー平等実現に向けた具体的な取組事例

住吉寛紀君（維新）

- (1) デジタル田園都市国家構想の位置付け及び取組方針についての若宮大臣の見解
- (2) 東京圏一極集中是正に向けたこれまでの取組に対する評価
- (3) 中央省庁の地方移転に対する政府の見解
- (4) 国の出先機関を地方に移管することについて政府の見解
- (5) 国の少子化対策の在り方についての野田大臣の見解

沢田良君（維新）

- (1) 地方分権改革
- ア 地方分権を推進することについての野田大臣の意気込み
 - イ アメリカの高度な地方分権制度についての野田大臣の認識
 - ウ 地方交付税制度の持続可能性についての野田大臣の認識
- (2) ドローン宅配の推進に向けた具体的な取組
- (3) 特別委員会の在り方
- ア 令和3年における3常任委員会（内閣委員会等）及び5特別委員会（地方創生に関する特別委員会等）の開会時間
 - イ 地方創生に関する特別委員会の重要性及び常任委員会より開会時間が少ない特別委員会の現状についての野田大臣の認識

高橋千鶴子君（共産）

- (1) 新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査

- ア 公立病院職員が同検査作業に従事した場合に防疫等作業手当の特例の対象となることの確認及び同特例の活用状況
- イ 同特例の趣旨及び要件を周知徹底する必要性
- ウ 同検査に係る診療報酬引下げの理由及び資器材の確保に向けた取組
- (2) 地方創生の趣旨である少子高齢化や東京一極集中の是正に対する野田大臣の見解
- (3) 周産期医療体制の在り方
 - ア 安心して出産できる医療体制の確保についての野田大臣の見解
 - イ 小児科・内科医師の不在は医療機関が分娩の取扱いを中止する要因となり得ることの確認
 - ウ 分娩実施施設の減少が周産期医療の体制構築に与える影響
- (4) 宮城県の政策医療の課題解決に向けた県立病院等の今後の方向性
 - ア 地域医療構想推進の取組が病床の削減を前提としていないことの確認
 - イ 県立病院等の統合・合築による新たな拠点病院の整備に係る厚生労働省の認識及び複数の設置主体による再編統合計画の事例の有無
 - ウ 同整備に係る病床削減支援給付金の活用等に関する厚生労働省への相談の有無
 - エ 仙台赤十字病院の市外移転・統合による地域医療への影響

3 構造改革特別区域法の一部を改正する法律案（内閣提出第 27 号）

- ・野田国務大臣（地方創生担当）から趣旨の説明を聴取しました。